小学校ボランティア教育

本単元の学習指導案

1 · 2時間目

1 本時のねらい

「ボランティア」についてイメージを広げ、どうして「ボランティア」をするのか調べることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
つ	1 本時の活動内容を確認する。	◎ ボランティアに関連する新聞記事やテレホンカードなど資料を用意し、本時の
カ	ついて考えるぞ。	学習へ興味・関心をもたせる。 ※ 活動内容が把握できたか。
む		
	2 「ボランティア」とはどんなことか個 人ごとにウェビングを使ってイメージ	◎ ウェビングで児童の思考を広げる。また、児童の意識を把握するのに役立てる。
追	を広げる。ゴミ拾いとか募金をすること。	◎ どんな活動でもどんな考えでも認める ことで、ボランティアはたくさんあるこ
究		とに気付かせる。また、発表への抵抗を 取り除くようにする。
す	3 学級全体でウェビングをまとめる。	◎ ウェビング図は要素ごとにまとめ、身 近なボランティア活動に気付くようにす
る	4 どうして「ボランティア」をするのか 調べる。	る。 ◎ 調べる方法はできる限り児童の希望ど おりにする。
	図書館で調べるぞ。	◎ 調べる方法が考えつかない児童には、 友達の調べ方を参考にさせたり、本の紹介をしたりする。
	に働くのかな。楽しいのかな。どうやって調べよう。	★ ボランティア活動に関連する本※ 積極的に調べているか。
ま	5 調べてわかったことをまとめる。	◎ 「ボランティア」はみんなが暮らしや すくするための活動であることをおさえ
ک	ボランティアはみんなのために する活動だそうです。ボランテ	るようにする。 ※ ボランティア活動に興味・関心をもつ
め	イアをしている人に話を聞いて みたいな。	ことができたか。
る	6 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード

3時間目

1 本時のねらい

実際に「ボランティア」をしている人の話を聴き、「ボランティア活動」に興味をもつことができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
7	1 本時の活動内容を確認する。	◎ 話を聞くときに気をつけることや、大事なことや聞いていて参考になると思っ
カ	どんなお話なのか楽 しみ。早く聞きたい なあ。	たことはメモをとること等は事前に話し ておく。
む		※ 活動内容が把握できたか。
追	2 ゲストティーチャーのお話を聴く。 私のやっているボランテ	◎ ゲストティーチャーとは事前に十分打ち合わせをするが、最後に児童に「みん」
究	ィア活動は、・・・。	なもできることはないか」呼びかけてい ただく。
す	ボランティア活動って楽しそう。自分には何	◎ ゲストティーチャーには、児童の身近 なところで活動している方に来ていただ
る	ができるかな。	< ∘
	どうして人のために働く のかわかった。自分もや ってみようかな。	※ どうしてボランティア活動をするのか 理解できたか。
ま	3 わかったことをまとめる。	◎ ゲストティーチャーのお話を聴き、心に残ったことを中心にまとめさせる。
ک	ボランティア活動の大切 さや楽しさがわかった。自 分もボランティア活動を	※ ボランティア活動に興味・関心をもつ
め	してみたい。	ことができたか。
る	4 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード

4時間目

1 本時のねらい

自分のやってみたいボランティア活動を考えることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
つ	1 本時の活動内容を確認する。	◎ 本時のめあてを意識して聞き取り調査 を行うように助言する。
かむ	たくさん調べて、自分のボランティア活動を決めるで。	※ 活動内容が把握できたか。
追究する	2 班毎に聞き取り調査のコースを話し合う。 3 学校や地域の課題を探す。 私たちは、校舎内を聞き取り調査し、何かみんなの役に立てるものはないか探します。 地域をまわって、役に立てそうなものはないか、タウンウォッチングしてきます。	 ◎ 校舎内や地域の聞き取り調査は、班ごとに行い、困っていることやボランティアが必要なこと、ここを改善すればみんなが暮らしやすくなるなどの視点で調べさせる。 ◎ 校外に出る場合は、安全面に十分気をつけさせる。 ◎ 担任外の先生方にも協力していただき、各班に一人ついていただくようにする。
ま	4 今までの活動を思い出し自分の活動を決める。	◎ ウェビング図なども参考に考えさせるが、「身近なこと、日常的にできる活動で
ک	僕は、運動が得意なの	あること」を意識させる。 ◎ ボランティア計画表には、その活動を
める	で、毎日下級生と遊んでみようと思います。	選んだ理由も記入させる。 ※ 自分のやってみたいボランティア活動 を決めることができたか。
(A)	5 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード

5時間目

1 本時のねらい

ダイアローグをとおして、自分の課題を決定し、ボランティア活動の計画を立てることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
2	1 本時の活動内容を確認する。	※ 活動内容が把握できたか。
	みんなとダイアローグを	
カュ	して、自分のボランティア活動を決めるぞ。	
ts		◎ ゲームを行うことで、リラックスさせ、
4	2 コミュニケーションゲームをする。	次のダイアローグで活発な意見交換がで
		きるようにする。
	3 ダイアローグをする。	◎ ダイアローグは、自分の活動をよりよ
	わたしは、一人暮らしのおばあ	いものにするために行うことをわから
	さんの話し相手をしたいんだ。	せ、学び合いの視点に沿った率直な意見
追		交換ができるようにさせる。
	そのおばあさんはお話をしたいの	
究	かなあ。相手の迷惑にならないといいね。	※ 活発な意見交換ができたか。
す		★ ボランティア計画表
	なるほど、相手の人の気持ちをよ	◎ 「いつ」「どこで」「誰と」「どのように」
る	く考えて行動しないとな	について計画表に記入させ見通しをもた
		せる。
	4 追究のための見通しを立てる。	※ 追究に向けて見通しをもつことができ
		たか。
ま	5 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード
X	12 1 7 1 1 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
ح	(ダイアローグで学び合)	※ 自分のやってみたいボランティア活動
	いをして、自分では気が	を決め、追究に意欲をもつことができた
め	付かない所に気が付い	か。
	て良かった。実践に向け	
る	てがんばるぞ。	

本単元の学習指導案 6時間目

1 本時のねらい

ボランティア活動を実践するための準備をすることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
つか	 本時の活動内容を確認する。 ○月☆日の活動に向けて、 しっかり準備をするぞ。 	◎ 実践の日を意識し、その日に向けて連絡や準備をするように助言する。※ 活動内容が把握できたか。
む		
追究する	2 実践のための準備をする。 家の人にも協力を呼びかける手紙を書いたり、地域の人にはポスターで呼びかけたりしよう。 低学年に読み聞かせをするとき、ただ読むだけでなく、ペープサートも使おう。それを作るぞ。	 ◎ 必要な道具やものは事前に準備させておく。 ◎ 何をしたらいいのかわからない児童には、活動相手の気持ちや活動中のことをイメージすることで、気が付いたこと、必要になりそうなものをメモさせ、その準備にあたらせる。 ◎ ボランティア活動をする側の心構えについても机間巡視の際に必要に応じて声がけをする。 ◎ 人とのかかわりがあるボランティア活動をする児童には、挨拶なども考えさせておく。 ※ 見通しをもって準備をすることができたか。
まとめる	3 本時の活動について振り返る。 活動中のことを考えながら準備をしていたら、楽しかったなあ。ボランティア活動を喜んでくれるといいな。	◎ 準備や連絡の進行状況を確認する。★ ふりかえりカード

7~9時間目

1 本時のねらい

自分の決めたボランティア活動を実践することができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
2	1 本時の活動内容を確認する。	◎ 無理をしないこと、安全面や健康面に
カュ	いよいよ実践だぁ。楽しみだなあ	十分気をつけることを再度確認する。 ※ 活動内容が把握できたか。
む	Tab	
	2 ボランティア活動をする。	◎ 校外に出る場合は、保護者の方、担任 外の先生方にも協力していただき、安全 エローの記載する。
24	〈予想される児童の活動> ・ゴミ拾い ・低学年と遊ぶ	面に十分配慮する。
追	・草取り・読み聞かせ	 ◎ 人とのかかわりがあるボランティア活
究	・窓ふき ・お年寄りと交流	動をする児童には、相手の都合を優先し、
	・水まき・保育園の手伝い	予定通りにいかない場合もあることを知
す	・鳥の世話・学校何でも屋	らせておく。
7	・募金 ・リサイクル ・地域の危険箇所の看板作り 等	※ ボランティア活動を実践することがで
る	70-30-710N III 7 4	きたか。
ま	3 本時の活動について振り返る。	◎ 活動を振り返り、気が付いたことや考
6	ゴミ拾いは大変だったけど、きれい	えたことなどを、自分のことだけでなく、
2	になってよかった。もうゴミのポイ 捨てはしない。次は、読み聞かせを	友達のことについても記述させたい。
め	してみたい。	★ ふりかえりカード
る	僕は楽しかったけど、おじい さんは楽しかったのかなあ。	

10~11 時間目

1 本時のねらい

ボランティア活動のまとめをすることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
7	1 本時の活動内容を確認する。	◎ ボランティア活動で一番印象に残った こと、活動前と活動後での気持ちの変化
カ	自分が活動をとおして学んだことをまとめるぞ。	など、まとめてほしいことは明示しておく。
む	رران	※ 活動内容が把握できたか。
追究する	2 ボランティア活動のまとめをする。 私たちの活動内容が伝わるように、模造紙に書くだけでなく、実物も用意しよう。 おじいちゃんに教わった昔遊びをみんなと一緒にやってみようかな。	◎ まとめ方は児童の意思を尊重するが、 自分の活動内容や学んだことなどがみんなに伝えるということを意識させる。※ 活動のまとめをすることができたか。◎ まとめが終わった児童には、発表会に向けて練習させる。
ま	3 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード
ک	発表会に向けて準備を した。明日は大きな声で 発表しよう。	◎ 発表会には、お世話になった皆さんに 来ていただくかどうか確認する。
め		
る		

12~13 時間目

1 本時のねらい

ボランティア活動の発表会をすることで振り返りを共有することができる。

段階	学習活動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
つ	1 本時の活動内容を確認する。	◎ 発表会にはめあてをもって参加させる。
カゝ	発表会では、みんなが聞き やすいように大きな声で	◎ 発表者には、体験したことだけでなく、感じたことなどを大切にするように助言
む	発表しよう。みんなはどんな発表をするのかな。	しておく。聞く側には、新たに気付いた ことやその活動のよいところなどを記入
	2 発表会の進め方について知る。	させる。 ※ 活動内容が把握できたか。
	3 発表会を始める。	★ 発表資料◎ 発表して質問・意見という流れで進め
追究	私たちは、低学 年に読み聞か せをしました。 僕は校舎の窓ふ きとお店の窓ふ きをしました。	させる。 ○ 各グループの発表は、10分程度にする。○ 友達の活動のがんばりの他にも、アドバイスもさせたい。
す		※ 発表をしっかり聞くことができたか。
る	○○さんの発表は、実際に拾ったゴミを見せてくれて、多さに驚きました。もうポイ捨てしないぞと思いました。	◎ ボランティア活動でお世話になった皆 さんに来ていただいた場合は、最後に感 想をお話しいただきたいということを事 前にお願いしておく。
ま	4 本時の活動について振り返る。	★ ふりかえりカード※ 追究したことをわかりやすく伝えるこ
ک	わかりやすい発表だったかなあ。	とができたか。 ◎ 一人一人のがんばりを認めるようにす
める	○○くんの発表を聞い て、自分もしてみたくな りました。	る。

14 時間目

1 本時のねらい

ボランティア活動についての資料を読み、様々なボランティアへの意識を広げることができる。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
7	1 総合的な学習の時間のボランティア活動について振り返る。	◎ 総合的な学習の時間のボランティア活動を想起させ、価値への方向付けをする。
カュ	2 本時の学習内容を確認する。 いろいろな「ボランティア」	
ts	について勉強するのか	
追	3 資料を読み、Aさんのことやボランティア団体の方々の思いを話し合う。	★ 写真、地図⑥ ボランティア活動の大切さを感じる授
究	Aさんに足りなかったものは何ですか。	業をすることで、これからのボランティ ア活動への意欲につなげたい。
す	お金(健康) (時間)	◎ Aさんの写真から想像させる。
る	3	
	Aさんの夢をかなえようとしたボラン ティア団体の皆さんはどんな気持ちだ ったか。	◎ 夢や希望とは人間にとって何なのか考えさせる。
	少しでも夢をかなえる手伝いをしたい。	
	病気の子の夢をぜひかなえ たい。	
	4 夢をかなえたその後のAさんのことや 夢をかなえる手伝いをするボランティア 団体のことについて話を聞く。	
ま	5 世界中には、様々なボランティア活動 をしている人がたくさんいることを知る。	※ 夢をかなえるお手伝いをする団体のお 話から、様々なボランティア活動につい
ک		て考えることができたか。
め	6 本時の活動について振り返る。	

15 時間目

1 本時のねらい

ボランティア活動のまとめをし、振り返りの共有をする。

段階	学 習 活 動	支援と評価 支援◎ 評価※ 準備等★
7	1 本時の活動内容を確認する。 今までのボランティア活	※ 活動内容が把握できたか。
カュ	動を振り返りまとめをしよう。	
む		
追究す	 2 「ボランティア」とはどんなことかもう一度ウェビングする。 3 「ひろげる」段階のウェビング図と比べ、気が付いたことを発表する。 ボランティア活動は大変だと思っていたけど、喜んでもらえるとすごくうれしくて、楽しかった。 ボランティア活動は人のための活動だと思っていたけど、自 	 ★ 「ひろげる」段階でかいた個人のウェビング図 ◎ ウェビングをもう一度することで、ボランティア活動をとおして自分が学んだことや自分の成長に気付かせたい。 ◎ みんなの発表から、ボランティア活動をとおして学んだことをクラスみんなで共有できるようにする。
<i>う</i>	分のためにもなることがわかった。 ウェビングをしたので、身近なボランティアにたくさん気が付くことができました。 4 本単元を振り返り、一人一人が成長したことを確認する。	※ ボランティア活動をすることで、有用 感をもつことができたか。
ま	5 本時の活動について振り返る。	★ ボランティア計画表、ふりかえりカード
とめ	これからも自分のでき るボランティア活動を 続けていきたいな。	ボランティア活動をまとめることで、 次への意欲につなげる。※ 次への意欲をもつことができたか。
る		